

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

学校法人幾徳学園

(2) 大学名

神奈川工科大学

(3) 調査対象大学等の位置

〒243-0292

神奈川県厚木市下荻野1030

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
理事長 (理事長代行)	(タニムラ コウジ) 谷村 浩二 (平成31年4月)	(ナカベ ケンイチロウ) 中部 謙一郎 (令和2年9月)	病気療養中であった理事長が回復し、職務に復帰したため(令和2年9月2日) (3)
学長	(コミヤ カズミ) 小宮 一三 (平成21年4月)		
学部長	(マジマ マサタカ) 馬嶋 正隆 (令和2年4月)		
学科長等	(サワイ ジュン) 澤井 淳 (令和2年4月)		

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。
(例) 令和2年度に報告済の内容 → (2)
令和3年度に報告する内容 → (3)
・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください（入試区分ごとではありません）。
- ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位（大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」）のほか、それらのコースや専攻単位でも記載してください。その場合別ファイルを作成し提出してください。
- ・ 様式は、平成29年度開設の4年制の学科の完成年度を越えて報告する場合（令和2年度までの5年間）ですが、完成年度を越えていない場合は修業年限に合わせて作成してください。（修業年限が4年以下の場合には欄を削除し、5年以上の場合には、欄を設けてください。）
- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				学生募集の停止について	備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	收容定員		
健康医療科学部 管理栄養学科 学士(栄養学)	家政関係	4年	80人	-	320人		

- (注) ・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を（ ）書きで記入してください。
- ・ 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
- ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要（別記様式第2号（その2の1）」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。
- ・ 学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択するとともに、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止（予定）」と記載してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		平均入学定員超過率	開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期			
A 入学定員	80 () []		80 () []								0.77倍	0.91倍	
志願者数	283 () []		193 () []										
受験者数	271 () []		184 () []										
合格者数	202 () []		153 () []										
B 入学者数	53 () []		43 () []										
入学定員超過率 B/A	0.66		0.53										

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。（過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。）
- ・ （ ）内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
- ・ 転入学生は記入しないでください。
- ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
- ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
- ・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
- ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。なお、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度（令和3年度）から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
- ・ 「開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率」は、完成年度を越えて報告書を提出する大学等のみ記入してください。完成年度を越えていない場合は「-」を記入してください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 学 年	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	53 [-] (-)	0 [-] (-)	43 [-] (-)	0 [-] (-)	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	
2年次	/		50 [-] (-)	0 [-] (-)	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	
3年次	/		/		[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	
4年次	/		/		/		[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	
計	53 [-] (-)		93 [-] (-)		[] ()		[] ()		[] ()		

・ 令和3年5月1日 公表

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ [] 内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
 - ・ () 内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由 (留学生の理由は[]書き)
			入学した年度	退学者数		
				うち留学生数		
令和2年度	50人	3人	令和2年度	3人	0人	他の教育機関への転学(1名)、就職(1名)、 就学意欲の低下(1名)
令和3年度	93人	0人	令和2年度	0人	0人	
			令和3年度	0人	0人	
令和4年度	人	人	令和2年度	人	人	
			令和3年度	人	人	
			令和4年度	人	人	
令和5年度	人	人	令和2年度	人	人	
			令和3年度	人	人	
			令和4年度	人	人	
			令和5年度	人	人	
令和6年度	人	人	令和2年度	人	人	
			令和3年度	人	人	
			令和4年度	人	人	
			令和5年度	人	人	
			令和6年度	人	人	
合計		3人		3人	0人	

(注)・数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。

- ・各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)
- ・内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【令和2年度】

$$\frac{\text{令和2年度の退学者数(a)}}{\text{令和2年度の在学者数(b)}} = \frac{3}{50} = \boxed{6} \%$$

【令和3年度】

$$\frac{\text{令和3年度の退学者数(a)}}{\text{令和3年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{93} = \boxed{0} \%$$

【令和4年度】

$$\frac{\text{令和4年度の退学者数(a)}}{\text{令和4年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【令和5年度】

$$\frac{\text{令和5年度の退学者数(a)}}{\text{令和5年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【令和6年度】

$$\frac{\text{令和6年度の退学者数(a)}}{\text{令和6年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

<健康医療科学部 管理栄養学科>

(1) -① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年度	単位数			専任教員等の配置						兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
共通基盤教育	スタディスキル	1前	1										兼1
	生命倫理	3前	2										兼1
	暮らしの経済	1-2前後	2										兼2
	日本国憲法	1-2前後	2										兼3
	日本近現代史	1-2前後	2										兼1
	ヨーロッパの歴史と文化	1-2前後	2										兼1
	アジアの文化と社会	1-2前後	2										兼1
	少子高齢化と社会問題	1-2前後	2										兼1
	マスメディア論	1-2前後	2										兼2
	宗教と倫理	1-2前後	2										兼1
	比較文化論	1-2前後	2										兼1
	芸術論	1-2前後	2										兼1
	社会参加とボランティア	1-2前後	2										兼1
	国際化と異文化理解	1-2前後	2										兼2
	現代社会の心理学	1-2前後	2										兼3
	環境論	1-2前後	2										兼2
	人文社会科学演習	3通年	2										兼3
	哲学	2-3前後	2										兼2
	倫理学	2-3前後	2										兼1
	文学	2-3前後	2										兼2
	教育学	2-3前後	2										兼2
	心理学	2-3前後	2										兼3
	政治学	2-3前後	2										兼2
	経済学	2-3前後	2										兼3
	法学	2-3前後	2										兼3
	社会学	2-3前後	2										兼2
	企業と経営	2-3前後	2										兼1
	健康・スポーツ科学実習Ⅰ	1前	1										兼2
	健康・スポーツ科学実習Ⅱ	1後	1										兼2
	レクリエーションスポーツ	2前	1										兼1
	生涯スポーツ実技	2後	1										兼1
	学外スポーツ	1~4	1										兼1
	英語Ⅰ	1前	1										兼1
	英語Ⅱ	1前後	1										兼2
	英語Ⅲ	1-2前後	1										兼6
	英語Ⅳ	1-2前後	1										兼8
	英語Ⅴ	2前後	1										兼5
	英語Ⅵ	2後	1										兼3
	科学技術英語Ⅰ	3前	1										兼1
	科学技術英語Ⅱ	3後	1										兼1
	英会話Ⅰ	1前後	1										兼2
	英会話Ⅱ	1後	1										兼2
	総合英語演習	1前後	1										兼1
	TOEICⅠ	2-3前後	1										兼1
	TOEICⅡ	3前後	1										兼1
日本語表現技術	1-2前後	2										兼2	
プレゼンテーション技術	2前後	2										兼1	
技術文章の書き方	3前後	2										兼1	
身の回りの数学	1~3前後	2			1							兼1	
実感する科学Ⅰ	1~3前後	2			4	1						兼2	
情報リテラシー	1前	2			1							兼1	
小計(51科目)		9	74		5	1						兼54	

【令和3年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年度	単位数			専任教員等の配置						兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
共通基盤教育	スタディスキル	1前	1										兼1
	生命倫理	3前	2										兼1
	暮らしの経済	1-2前後	2										兼2
	日本国憲法	1-2前後	2										兼3
	日本近現代史	1-2前後	2										兼1
	ヨーロッパの歴史と文化	1-2前後	2										兼1
	アジアの文化と社会	1-2前後	2										兼1
	少子高齢化と社会問題	1-2前後	2										兼1
	マスメディア論	1-2前後	2										兼2
	宗教と倫理	1-2前後	2										兼1
	比較文化論	1-2前後	2										兼1
	芸術論	1-2前後	2										兼1
	社会参加とボランティア	1-2前後	2										兼1
	国際化と異文化理解	1-2前後	2										兼1
	現代社会の心理学	1-2前後	2										兼3
	環境論	1-2前後	2										兼1
	人文社会科学演習	3通年	2										兼3
	哲学	2-3前後	2										兼2
	倫理学	2-3前後	2										兼1
	文学	2-3前後	2										兼2
	教育学	2-3前後	2										兼2
	心理学	2-3前後	2										兼3
	政治学	2-3前後	2										兼1
	経済学	2-3前後	2										兼2
	法学	2-3前後	2										兼3
	社会学	2-3前後	2										兼2
	企業と経営	2-3前後	2										兼1
	健康・スポーツ科学実習Ⅰ	1前	1										兼2
	健康・スポーツ科学実習Ⅱ	1後	1										兼2
	レクリエーションスポーツ	2前	1										兼1
	生涯スポーツ実技	2後	1										兼1
	学外スポーツ	1~4	1										兼1
	英語Ⅰ	1前	1										兼1
	英語Ⅱ	1前後	1										兼5
	英語Ⅲ	1-2前後	1										兼5
	英語Ⅳ	1-2前後	1										兼6
	英語Ⅴ	2前後	1										兼6
	英語Ⅵ	2後	1										兼3
	科学技術英語Ⅰ	3前	1										兼1
	科学技術英語Ⅱ	3後	1										兼1
	英会話Ⅰ	1前後	1										兼2
	英会話Ⅱ	1後	1										兼2
	総合英語演習	1前後	1										兼1
	TOEICⅠ	2-3前後	1										兼1
	TOEICⅡ	3前後	1										兼2
日本語表現技術	1-2前後	2										兼1	
プレゼンテーション技術	2前後	2										兼4	
技術文章の書き方	3前後	2										兼1	
身の回りの数学	1~3前後	2					1					兼1	
実感する科学Ⅰ	1~3前後	2					0					兼1	
情報リテラシー	1前	2					1					兼1	
小計(51科目)		9	74		5	1	1	0				兼54	

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
専門基礎導入	化学基礎	1前	2			1					兼1
	化学基礎実験	1前	1			1					
	生物学概論 I	1前		2							
	生物有機化学	1前		2		2					
	生命科学概論	1後	2				1				
専門基礎	栄養生命科学概論	1前	2			1					兼1
	健康管理論	2後	2			1					
	公衆衛生学	2前	2								
	解剖生理学 I	1後	2								
	解剖生理学 II	2前	2								
	解剖生理学実験	2前	1								
	生化学 I	1後	2			1					
	生化学実験 I	1後	1			1					
	生化学 II	2前	2			1					
	生化学実験 II	2前		1		1					
	微生物学	1前		2		1					
	微生物学実験	1前		1		1					
	病理病態学 I	2後		2		1					
	病理病態学 II	3前		2		1					
	食品学 I	1後	2			1					
	食品学実験 I	1後	1			1					
	食品学 II	2前	2			1					
	食品学実験 II	2前		1		1					
	食品衛生学	2前	2			1					
	食品衛生学実験	2後	1			1					
調理学	1前	2			1						
調理学実習 I	1前	1			1						
調理学実習 II	1後	1			1				兼1		
調理学実験	2前	1			1						
専門	基礎栄養学	2前	2			1					兼2
	基礎栄養学実験	2前	1			1					
	応用栄養学 I	2後	2			1					
	応用栄養学 II	3前		2		1					
	応用栄養学 III	3後		2		1					
	応用栄養学実習	3前	1			1	1				
	栄養教育論 I	2後	2			1					
	栄養教育論 II	3前	2			1					
	栄養教育論 III	3後		2		1					
	栄養教育論実習 I	3前	1			1					
	栄養教育論実習 II	3後	1			1					
	臨床栄養学 I	2前	2			1		1			
	臨床栄養学 II	2後	2			1	1	1			
	臨床栄養学 III	3前		2		1	1	1			
	臨床栄養学 IV	3前		2		1					
	臨床栄養学実習 I	3前	1					1			
	臨床栄養学実習 II	3後	1				1	1			
	公衆栄養学 I	2後	2			1					
	公衆栄養学 II	3前		2		1					
	公衆栄養学実習	3前	1			1					
給食経営管理論 I	2前	2			1						
給食経営管理論 II	2後	2			1						
給食経営管理実習	2後	1			1						

【令和3年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
専門基礎導入	化学基礎	1前	2			1					兼1
	化学基礎実験	1前	1			1					
	生物学概論 I	1前		2							
	生物有機化学	1前		2		1					
	生命科学概論	1後	2				1				
専門基礎	栄養生命科学概論	1前	2			1					兼1
	健康管理論	2後	2			1					
	公衆衛生学	2前	2								
	解剖生理学 I	1後	2								
	解剖生理学 II	2前	2								
	解剖生理学実験	2前	1								
	生化学 I	1後	2			1					
	生化学実験 I	1後	1			1					
	生化学 II	2前	2			1					
	生化学実験 II	2前		1		1					
	微生物学	1前		2		1					
	微生物学実験	1前		1		1					
	病理病態学 I	2後		2		1					
	病理病態学 II	3前		2		1					
	食品学 I	1後	2			0	1				
	食品学実験 I	1後	1			0	1				
	食品学 II	2前	2			0				兼1	
	食品学実験 II	2前		1		0					
	食品衛生学	2前	2			1				兼1	
	食品衛生学実験	2後	1			1					
調理学	1前	2			0				兼1		
調理学実習 I	1前	1			0						
調理学実習 II	1後	1			0	1			兼1		
調理学実験	2前	1			0						
専門	基礎栄養学	2前	2			1					兼0
	基礎栄養学実験	2前	1			1					
	応用栄養学 I	2後	2				1				
	応用栄養学 II	3前		2			1				
	応用栄養学 III	3後		2			1			兼1	
	応用栄養学実習	3前	1				1				
	栄養教育論 I	2後	2			1					
	栄養教育論 II	3前	2			1					
	栄養教育論 III	3後		2		1					
	栄養教育論実習 I	3前	1			1					
	栄養教育論実習 II	3後	1			1					
	臨床栄養学 I	2前	2			2		0			
	臨床栄養学 II	2後	2			2	1	0			
	臨床栄養学 III	3前		2		2	1	0			
	臨床栄養学 IV	3前		2		1	1				
	臨床栄養学実習 I	3前	1			1	1	0			
	臨床栄養学実習 II	3後	1			1	1	0			
	公衆栄養学 I	2後	2				1				
	公衆栄養学 II	3前		2			1				
	公衆栄養学実習	3前	1				1				
給食経営管理論 I	2前	2				1					
給食経営管理論 II	2後	2				1					
給食経営管理実習	2後	1				1					

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門	総合演習	3・4前後		2		3	1					
	給食運営臨地実習	3前	1				1					
	給食経営臨地実習	3後		1			1					
	臨床栄養A臨地実習	4前後		3		1	1		1			
	臨床栄養B臨地実習	4前後		2		1	1		1			
	公衆栄養臨地実習	4後		1		1						
	輪講	4通年		2		8	4		1			
	卒業研究	4通年	4			8	4		1			
	食品物性学	3前		2		1						兼1
	食品機能学	3前		2		1						
	食品分析学	3後		2		1						
	食品加工学	3後		2								兼1
	食品工学	3後		2		1						
	食品官能評価論	3後		2		1						
	給食経営システム論	3前		2			1					兼1
	栄養サポートチーム(NST)論	3後		2					1			兼2
	管理栄養士基礎セミナー	2後		2		1						兼14
	専門演習Ⅰ	4前		1		8	4		1			兼2
	専門演習Ⅱ	4後		1		8	4		1			兼2
	基礎栄養学概論	1後		2		1						
	分子栄養学	3後		2		1						
	臨床生化学	4前		2		1						
Web技術入門	2前		2								兼1	
画像情報処理	2後		2								兼1	
情報統計	3後		2								兼1	
＋α資格取得プロジェクトⅠ(食品産業)	3・4前後		2		1							
＋α資格取得プロジェクトⅡ(スポーツ実業)	3・4前後		2		1							
＋α資格取得プロジェクトⅢ(家電)	3・4前後		2		1							
＋α資格取得プロジェクトⅣ(臨床栄養)	3・4前後		2			1						
＋α資格取得プロジェクトⅤ(食育)	3・4前後		2			1						
小計(82科目)	—	64	79		8	4		1			兼22	
合計(133科目)	—	73	153		8	4		1			兼76	

卒業要件及び履修方法

共通基盤教育科目：合計27単位
 必修 9単位、
 選択 18単位
 ・導入系1単位
 ・倫理系2単位
 ・人文社会系 a群4単位、b群2単位、c群2単位
 ・倫理系、人文社会系(自由選択)2単位
 ・健康・スポーツ系 1単位
 ・英語基盤系 4単位
 ・言語応用系 3単位
 ・数理情報系 6単位
 専門教育科目：合計93単位
 必修 64単位
 選択 29単位
 任意科目：4単位
 卒業要件：4年以上在籍し、124単位以上修得すること。
 (履修科目の登録の上限：年間48単位以下、かつ半期26単位以下)

【令和3年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門	総合演習	3・4前後		2		2	3					
	給食運営臨地実習	3前	1				1					
	給食経営臨地実習	3後		1			1					
	臨床栄養A臨地実習	4前後		3			2	1				
	臨床栄養B臨地実習	4前後		2			2	1				
	公衆栄養臨地実習	4後		1			1					
	輪講	4通年		2		7	4					
	卒業研究	4通年	4			7	4					
	食品物性学	3前		2		0						兼1
	食品機能学	3前		2		1						
	食品分析学	3後		2		0	1					
	食品加工学	3後		2								兼1
	食品工学	3後		2		1						
	食品官能評価論	3後		2		0	1					
	給食経営システム論	3前		2			1					兼1
	栄養サポートチーム(NST)論	3後		2		1				0		兼4
	管理栄養士基礎セミナー	2後		2		1						兼12
	専門演習Ⅰ	4前		1		7	4		0			兼4
	専門演習Ⅱ	4後		1		7	6		0			兼2
	基礎栄養学概論	1後		2		1						
	分子栄養学	3後		2		1						
	臨床生化学	4前		2		1						
Web技術入門	2前		2								兼1	
画像情報処理	2後		2								兼1	
情報統計	3後		2								兼1	
＋α資格取得プロジェクトⅠ(食品産業)	3・4前後		2		0	1						
＋α資格取得プロジェクトⅡ(スポーツ実業)	3・4前後		2		1							
＋α資格取得プロジェクトⅢ(家電)	3・4前後		2		1							
＋α資格取得プロジェクトⅣ(臨床栄養)	3・4前後		2			1						
＋α資格取得プロジェクトⅤ(食育)	3・4前後		2			1						
小計(82科目)	—	64	79		7	6		0			兼29	
合計(133科目)	—	73	153		7	6		0			兼75	

卒業要件及び履修方法

共通基盤教育科目：合計27単位
 必修 9単位、
 選択 18単位
 ・導入系1単位
 ・倫理系2単位
 ・人文社会系 a群4単位、b群2単位、c群2単位
 ・倫理系、人文社会系(自由選択)2単位
 ・健康・スポーツ系 1単位
 ・英語基盤系 4単位
 ・言語応用系 3単位
 ・数理情報系 6単位
 専門教育科目：合計93単位
 必修 64単位
 選択 29単位
 任意科目：4単位
 卒業要件：4年以上在籍し、124単位以上修得すること。
 (履修科目の登録の上限：年間48単位以下、かつ半期26単位以下)

【令和2年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
共通基盤教育	スタディスキル	1前	1									兼1	
	生命倫理	3前	2									兼1	
	暮らしの経済	1・2前後		2								兼2	
	日本国憲法	1・2前後		2								兼3	
	日本近現代史	1・2前後		2								兼1	
	ヨーロッパの歴史と文化	1・2前後		2								兼1	
	アジアの文化と社会	1・2前後		2								兼1	
	少子高齢化と社会問題	1・2前後		2								兼1	
	マスメディア論	1・2前後		2								兼2	
	宗教と倫理	1・2前後		2								兼1	
	比較文化論	1・2前後		2								兼1	
	芸術論	1・2前後		2								兼1	
	社会参加とボランティア	1・2前後		2								兼1	
	国際化と異文化理解	1・2前後		2								兼2	
	現代社会の心理学	1・2前後		2								兼3	
	環境論	1・2前後		2								兼1	
	人文社会科学演習	3通年		2								兼3	
	哲学	2・3前後		2								兼2	
	倫理学	2・3前後		2								兼1	
	文学	2・3前後		2								兼2	
	教育学	2・3前後		2								兼1	
	心理学	2・3前後		2								兼2	
	政治学	2・3前後		2								兼2	
	経済学	2・3前後		2								兼1	
	法学	2・3前後		2								兼3	
	社会学	2・3前後		2								兼2	
	企業と経営	2・3前後		2								兼1	
	健康・スポーツ科学実習Ⅰ	1前		1								兼2	
	健康・スポーツ科学実習Ⅱ	1後		1								兼2	
	レクリエーションスポーツ	2前		1								兼1	
	生涯スポーツ実技	2後		1								兼1	
	学外スポーツ	1～4		1								兼1	
	英語Ⅰ	1前		1								兼1	
	英語Ⅱ	1前後		1								兼2	
	英語Ⅲ	1・2前後		1								兼6	
	英語Ⅳ	1・2前後		1								兼8	
	英語Ⅴ	2前後		1								兼4	
	英語Ⅵ	2後		1								兼2	
	科学技術英語Ⅰ	3前		1								兼1	
	科学技術英語Ⅱ	3後		1								兼1	
	英会話Ⅰ	1前後		1								兼2	
	英会話Ⅱ	1後		1								兼2	
	総合英語演習	1前後		1								兼1	
	TOEICⅠ	2・3前後		1								兼1	
	TOEICⅡ	3前後		1								兼2	
	日本語表現技術	1・2前後		2								兼2	
	プレゼンテーション技術	2前後		2								兼1	
	技術文章の書き方	3前後		2								兼1	
	身の回りの数学	1～3前後		2			1					兼1	
	美感する科学Ⅰ	1～3前後		2			2					兼2	
	情報リテラシー	1前		2			1						
	小計（51科目）			9	74		2	0					兼54

【令和2年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門基礎導入	化学基礎	1前	2			1						兼1
	化学基礎実験	1前	1			1						
	生物学概論 I	1前		2								
	生物有機化学	1前		2		2						
	生命科学概論	1後	2				1					
専門基礎	栄養生命科学概論	1前	2			1						兼1 兼1
	健康管理論	2後	2			1						
	公衆衛生学	2前	2									
	解剖生理学 I	1後	2									兼1 兼1 兼1
	解剖生理学 II	2前	2									
	解剖生理学実験	2前	1									
	生化学 I	1後	2			1						兼1
	生化学実験 I	1後	1			1						
	生化学 II	2前	2			1						
	生化学実験 II	2前		1		1						
	微生物学	1前		2		1						
	微生物学実験	1前		1		1						
	病理病態学 I	2後		2		1						
	病理病態学 II	3前		2		1						
	食品学 I	1後	2			1						兼1
食品学実験 I	1後	1			1							
食品学 II	2前	2			1							
食品学実験 II	2前		1		1							
食品衛生学	2前	2			1							
食品衛生学実験	2後	1			1							
調理学	1前	2			1							
調理学実習 I	1前	1			1							
調理学実習 II	1後	1			1							
調理学実験	2前	1			1							
専門	基礎栄養学	2前	2			1						兼1
	基礎栄養学実験	2前	1			1						
	応用栄養学 I	2後	2				1					
	応用栄養学 II	3前		2			1					
	応用栄養学 III	3後		2			1					
	応用栄養学実習	3前	1				1					
	栄養教育論 I	2後	2			1						
	栄養教育論 II	3前	2			1						
	栄養教育論 III	3後		2		1						
	栄養教育論実習 I	3前	1			1						
	栄養教育論実習 II	3後		1		1						
	臨床栄養学 I	2前	2			2		0				
	臨床栄養学 II	2後	2			2	1	0				
	臨床栄養学 III	3前		2		2	1	0				
	臨床栄養学 IV	3前		2			1					
	臨床栄養学実習 I	3前	1			1	1	0				
	臨床栄養学実習 II	3後	1			1	1	0				
	公衆栄養学 I	2後	2				1					
公衆栄養学 II	3前		2			1						
公衆栄養学実習	3前	1				1						
給食経営管理論 I	2前	2				1					兼1	
給食経営管理論 II	2後	2				1						
給食経営管理実習	2後	1				1						

【令和2年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手
専門	総合演習	3・4前後		2		2	3				
	給食運営臨地実習	3前	1				1				
	給食経営臨地実習	3後		1			1				
	臨床栄養A臨地実習	4前後		3		2	1		0		
	臨床栄養B臨地実習	4前後		2		2	1		0		
	公衆栄養臨地実習	4後		1			1				
	輪講	4通年		2		8	4		0		
	卒業研究	4通年	4			8	4		0		
	食物性学	3前		2		1					兼1
	食品機能学	3前		2		1					
	食品分析学	3後		2		1					
	食品加工学	3後		2		1					
	食品工学	3後		2		1					
	食品官能評価論	3後		2			1				
	給食経営システム論	3前		2			1				
	栄養サポートチーム(NST)論	3後		2					0		兼2
	管理栄養士基礎セミナー	2後		2		1					兼14
	専門演習Ⅰ	4前		1		9	4		0		兼1
	専門演習Ⅱ	4後		1		9	4		0		兼1
	基礎栄養学概論	1後		2		1					
	分子栄養学	3後		2		1					
	臨床生化学	4前		2		1					
	Web技術入門	2前		2							兼1
	画像情報処理	2後		2							兼1
	情報統計	3後		2							兼1
	＋α資格取得プロジェクトⅠ(食品産業)	3・4前後		2		1					
＋α資格取得プロジェクトⅡ(スポーツ実業)	3・4前後		2		1						
＋α資格取得プロジェクトⅢ(家電)	3・4前後		2		1						
＋α資格取得プロジェクトⅣ(臨床栄養)	3・4前後		2			1					
＋α資格取得プロジェクトⅤ(食育)	3・4前後		2			1					
小計(82科目)	—		64	79		9	4		0		兼22
合計(133科目)	—		73	153		9	4		0		兼76

卒業要件及び履修方法

共通基盤教育科目：合計27単位
 必修 9単位、
 選択 18単位
 ・導入系1単位
 ・倫理系2単位
 ・人文社会系 a群4単位、b群2単位、c群2単位
 ・倫理系、人文社会系(自由選択)2単位
 ・健康・スポーツ系 1単位
 ・英語基盤系 4単位
 ・言語応用系 3単位
 ・数値情報系 6単位
 専門教育科目：合計93単位
 必修 64単位
 選択 29単位
 任意科目：4単位
 卒業要件：4年以上在籍し、124単位以上修得すること。
 (履修科目の登録の上限：年間48単位以下、かつ半期26単位以下)

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記入してください。その上で、各年度については、認可時又は届出時から変更となっている箇所は**太字の赤字**としてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
 - ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
 - ・ 不要な年度(平成30年度開設であれば平成29年度)の表は適宜削除してください。
 (2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)
 - ・ 専門職大学等の場合、「実験、実習又は実技による授業科目」には「【※】」、「臨地実務実習」による授業科目には「【臨】」、「連携実務演習」による授業科目には「【連】」を授業科目の名称の右側に記入してください。

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【令和2年度】

- ・「環境論」担当兼任教員辞退のため、2名から1名に変更。
- ・「教育学」担当兼任教員辞退のため、2名から1名に変更。
- ・「心理学」担当兼任教員辞退のため、3名から2名に変更。
- ・「経済学」担当兼任教員辞退のため、3名から1名に変更。
- ・「英語Ⅴ」担当兼任教員辞退のため、5名から4名に変更。
- ・「英語Ⅵ」担当兼任教員辞退のため、3名から2名に変更。
- ・「TOEICⅡ」担当兼任教員追加のため、1名から2名に変更。
- ・「実感する科学Ⅰ」専任教員辞退のため、「教授4名」から「教授2名」、「准教授1名」から「准教授0名」に変更。
- ・「応用栄養学実習」担当兼任教員辞退のため、2名から1名に変更。
- ・「臨床栄養学Ⅰ」専任教員追加及び辞退のため、「教授1名」から「教授2名」、「助教1名」から「助教0名」に変更。
- ・「臨床栄養学Ⅱ」専任教員追加及び辞退のため、「教授1名」から「教授2名」、「助教1名」から「助教0名」に変更。
- ・「臨床栄養学Ⅲ」専任教員追加及び辞退のため、「教授1名」から「教授2名」、「助教1名」から「助教0名」に変更。
- ・「臨床栄養学実習Ⅰ」専任教員追加及び辞退のため、「教授0名」から「教授1名」、「准教授0名」から「准教授1名」、「助教1名」から「助教0名」に変更。
- ・「臨床栄養学実習Ⅱ」専任教員追加のため、「教授0名」から「教授1名」に変更。
- ・「総合演習」専任教員追加及び辞退のため、「教授3名」から「教授2名」、「准教授1名」から「准教授3名」に変更。
- ・「臨床栄養A臨地実習」専任教員追加及び辞退のため、「教授1名」から「教授2名」、「助教1名」から「助教0名」に変更。
- ・「臨床栄養B臨地実習」専任教員追加及び辞退のため、「教授1名」から「教授2名」、「助教1名」から「助教0名」に変更。
- ・「公衆栄養臨地実習」専任教員追加及び辞退のため、「教授1名」から「教授0名」、「准教授0名」から「准教授1名」に変更。
- ・「専門演習Ⅰ」専任教員追加及び辞退のため、「教授8名」から「教授9名」、担当兼任教員辞任のため、2名から1名に変更。
- ・「専門演習Ⅱ」専任教員追加及び辞退のため、「教授8名」から「教授9名」、担当兼任教員辞任のため、2名から1名に変更。

【令和3年度】

- ・「国際化と異文化理解」担当兼任教員辞退のため、2名から1名に変更。
- ・「教育学」担当兼任教員追加のため、1名から2名に変更。
- ・「心理学」担当兼任教員追加のため、2名から3名に変更。
- ・「政治学」担当兼任教員辞退のため、2名から1名に変更。
- ・「経済学」担当兼任教員追加のため、1名から2名に変更。
- ・「英語Ⅱ」担当兼任教員追加のため、2名から5名に変更。
- ・「英語Ⅲ」担当兼任教員辞退のため、6名から5名に変更。
- ・「英語Ⅳ」担当兼任教員辞退のため、8名から6名に変更。
- ・「英語Ⅴ」担当兼任教員追加のため、4名から6名に変更。
- ・「英語Ⅵ」担当兼任教員追加のため、2名から3名に変更。
- ・「日本語表現技術」担当兼任教員辞退のため、2名から1名に変更。
- ・「プレゼンテーション技術」担当兼任教員追加のため、1名から4名に変更。
- ・「実感する科学Ⅰ」専任教員辞退のため、「教授2名」から「教授0名」、担当兼任教員辞退のため、2名から1名に変更。
- ・「生物有機化学」専任教員辞任のため、「教授2名」から「教授1名」、担当兼任教員追加のため0名から1名に変更。
- ・「食品学Ⅰ」専任教員追加及び辞任のため、「教授1名」から「教授0名」、「准教授0名」から「准教授1名」に変更。
- ・「食品学実験Ⅰ」専任教員追加及び辞任のため、「教授1名」から「教授0名」、「准教授0名」から「准教授1名」に変更。
- ・「食品学Ⅱ」専任教員辞任のため、「教授1名」から「教授0名」、担当兼任教員追加のため0名から1名に変更。
- ・「食品学実験Ⅱ」専任教員辞任のため、「教授1名」から「教授0名」、担当兼任教員追加のため0名から1名に変更。
- ・「調理学」専任教員退任のため、「教授1名」から「教授0名」、担当兼任教員追加のため0名から1名に変更。
- ・「調理学実習Ⅰ」専任教員退任のため、「教授1名」から「教授0名」、担当兼任教員追加のため0名から1名に変更。
- ・「調理学実習Ⅱ」専任教員追加及び退任のため、「教授1名」から「准教授1名」に変更。
- ・「調理学実験」専任教員退任のため、「教授1名」から「教授0名」、担当兼任教員追加のため0名から1名に変更。
- ・「応用栄養学Ⅲ」担当兼任教員追加のため、0名から1名に変更。
- ・「応用栄養学実習」担当兼任教員辞退のため、1名から0名に変更。
- ・「臨床栄養学Ⅳ」専任教員追加のため「教授0名」から「教授1名」に変更。
- ・「輪講」専任教員辞任のため、「教授8名」から「教授7名」に変更。
- ・「卒業研究」専任教員辞任のため、「教授8名」から「教授7名」に変更。
- ・「食品物性学」専任教員退任のため、「教授1名」から「教授0名」、担当兼任教員追加のため0名から1名に変更。
- ・「食品分析学」専任教員追加及び辞任のため、「教授1名」から「教授0名」、「准教授0名」から「准教授1名」に変更。
- ・「食品官能評価論」専任教員追加及び辞任のため、「教授1名」から「教授0名」、「准教授0名」から「准教授1名」に変更。
- ・「給食経営システム論」担当兼任教員追加のため0名から1名に変更。
- ・「栄養サポートチーム（NST）論」専任担当教員追加のため、「教授0名」から「教授1名」、担当兼任教員追加のため、2名から4名に変更。
- ・「管理栄養士基礎セミナー」担当兼任教員辞退のため、14名から12名に変更。
- ・「専門演習Ⅰ」専任教員退任および辞任のため、「教授9名」から「教授7名」、担当兼任教員追加のため、1名から4名に変更。
- ・「専門演習Ⅱ」専任教員追加および退任ならびに辞任のため、「教授9名」から「教授7名」、「准教授4名」から「准教授6名」、担当兼任教員追加のため、1名から2名に変更。
- ・「+α資格取得プロジェクトⅠ（食品産業）」専任教員辞任のため、「教授1名」から「教授0名」に変更。

【令和4年度】

- （この年度は変更内容が記載されていません）

【令和5年度】

- （この年度は変更内容が記載されていません）

- (注) ・ 2(1)① 授業科目表に記入された各年度における変更内容（配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を簡条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 - ・ 不要な年度（平成30年度開設であれば平成29年度）の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
44	89	0	133	44	89	0	133	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
				[±0]	[±0]	[±0]	[±0]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例：1科目減の場合：△1）

(3) 未開講科目 (該当なし)

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。
 - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目 (該当なし)

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。
 - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

(該当なし)

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目 (3) と廃止科目 (4) の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計 (A)}} = \frac{0}{133} = \boxed{0\%}$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3) 未開講科目」と「(4) 廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備 考	
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	大学全体	
	校舎敷地	87,669.16㎡	0 ㎡	0 ㎡	87,669.16㎡		
	運動場用地	38,015.93㎡	0 ㎡	0 ㎡	38,015.93㎡		
	小 計	125,685.09㎡	0 ㎡	0 ㎡	125,685.09㎡		
	そ の 他	8,818.66㎡	0 ㎡	0 ㎡	8,818.66㎡		
	合 計	134,503.75㎡	0 ㎡	0 ㎡	134,503.75㎡		
(2) 校 舎	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	大学全体		
	98,308.56㎡ (㎡)	㎡ (㎡)	㎡ (㎡)	98,308.56㎡ (㎡)			
(3) 教 室 等	講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設		
	77室	34室	94室	14室 (補助職員 3人)	1室 (補助職員 0人)		
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称		室 数				
	健康医療科学部 管理栄養学科		17 室				
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等の 名称	図 書 〔うち外国書〕	学術雑誌 〔うち外国書〕		視聴覚資料 点	機 械 ・ 器 具 点	標 本 点
		冊	種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕			
	健康医療科学部 管理栄養学科	6,051 [423] (6,051 [423])	24 [0] (24 [0])	1 [1] (1 [1])	110 (110)	()	()
	計	6,051 [423] (6,051 [423])	24 [0] (24 [0])	1 [1] (1 [1])	110 (110)	()	()
(6) 図 書 館	面 積		閲 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数		
	5,021.54㎡		663席		232,000冊		
(7) 体 育 館	面 積		体 育 館 以 外 の ス ポ ー ツ 施 設 の 概 要				
	6706.61㎡		野球場1面、サッカー場1面、テニスコート4面				
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度
		教員1人当り研究費等	238千円	238千円	図書購入費	千円	千円
	共 同 研 究 費 等	12,468千円	12,468千円	設備購入費	千円	千円	千円
	学生1人当り 納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次
		1,670千円	1,490千円	1,510千円	1,530千円	千円	千円
	学生納付金以外の維持方法の概要		私立大学等経常費補助金、資産運用収入、雑収入等				

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には令和3年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(2)」を「備考」に赤字で記入してください。
 なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
 なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、黒字で記入してください。
 - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4. 既設大学等の状況

大学の名称	神奈川工科大学						学生募集停止学科数	0	平均入学定員超過率1.3倍以上の学科数	0	備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	令和3年度入学定員超過率	定員変更年度(AC期間の学科のみ)	開設年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍	倍	年度	年度	年度	
工学部											
機械工学科	4	120		480	学士(工学)	1.10	0.95		昭和50年度	神奈川県厚木市下萩野1030	
電気電子情報工学科	4	78		312	学士(工学)	1.21	1.32		昭和50年度	同上	
応用化学科	4	60		240	学士(工学)	0.94	0.85		昭和50年度	同上	
情報学部											
情報工学科	4	155		620	学士(工学)	1.04	1.05		平成15年度	同上	
情報ネットワーク・コミュニケーション学科	4	100		400	学士(工学)	1.22	1.59		平成16年度	同上	
情報メディア学科	4	165		660	学士(工学)	1.02	1.03		平成16年度	同上	
創造工学部											
自動車システム開発工学科	4	55		220	学士(工学)	1	0.9		平成20年度	同上	
ロボット・メカトロニクス学科	4	50		200	学士(工学)	1.12	0.84		平成20年度	同上	
ホームエレクトロニクス学科	4	40		160	学士(工学)	1.17	1.07		平成20年度	同上	
応用バイオ科学部											
応用バイオ科学科	4	125		500	学士(工学)	0.91	0.72		平成20年度	同上	
健康医療科学部											令和2年度学部学科再編(届出)
看護学科	4	80		320	学士(看護学)	1.02	0.97		平成27年度	同上	看護学部看護学科から再編
管理栄養学科	4	80		320	学士(栄養学)	0.77	0.53		平成22年度	同上	応用バイオ科学部栄養生命科学科から再編
臨床工学科	4	40		160	学士(工学)	0.95	1.05		平成27年度	同上	工学部臨床工学科から再編
大学全体		1148		4592							
工学研究科博前期課程											
機械工学専攻	2	14		28	修士(工学)	0.28	0.35		平成元年度	神奈川県厚木市下萩野1030	
電気電子工学専攻	2	16		32	修士(工学)	0.99	1.12		平成元年度	同上	
応用化学・バイオサイエンス専攻	2	16		32	修士(工学)	0.53	0.56		平成元年度	同上	
機械システム工学専攻	2	14		28	修士(工学)	0.28	0.42		平成2年度	同上	
情報工学専攻	2	18		36	修士(工学)	0.97	1.11		平成5年度	同上	
ロボット・メカトロニクスシステム専攻	2	6		12	修士(工学)	0.58	0.66		平成22年度	同上	
工学研究科博士後期課程											
機械工学専攻	3	2		6	博士(工学)	0	0		平成5年度	同上	
電気電子工学専攻	3	2		6	博士(工学)	0	0		平成6年度	同上	
応用化学・バイオサイエンス専攻	3	2		6	博士(工学)	0.16	0		平成5年度	同上	
機械システム工学専攻	3	2		6	博士(工学)	0.16	0		平成5年度	同上	
情報工学専攻	3	2		6	博士(工学)	1.16	1.5		平成8年度	同上	
大学院全体		94		198							大学院の修業年限は、修士課程2年、博士課程(後期)3年である。

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者が既に設置している全ての大学(大学院含む)、短期大学及び高等専門学校についてそれぞれの学校ごとに、報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。(専攻科及び別科を除く)。なお、調査対象の学科等が設置されている大学から順に記載してください。
- ・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。
 - ※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 - ・本年度AC対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。
 - ・「平均入学定員超過率」には、報告年度(令和3年度)から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
 - ・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。

5 教員組織の状況

<健康医療科学部 管理栄養学科>

(1) - ① 担当教員表

【認可時又は届出時】

専任・兼任の別	職名	【令和2年度】		【令和3年度】		【令和4年度】		【令和5年度】	
		氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
専任	教授	清瀬 千佳子 (56) <令和2年4月> 博士(学術)	食品機能学 生化学Ⅰ 生化学Ⅱ 分子栄養学 生化学実験Ⅰ 生化学実験Ⅱ 管理栄養士基礎セミナー +α資格取得7D7E10II(36-7栄養)	清瀬 千佳子 (57) <令和2年4月> 博士(学術)	食品機能学 生化学Ⅰ 生化学Ⅱ 分子栄養学 生化学実験Ⅰ 生化学実験Ⅱ +α資格取得7D7E10II(36-7栄養)	清瀬 千佳子 (58) <令和2年4月> 博士(学術)	食品機能学 生化学Ⅰ 生化学Ⅱ 分子栄養学 生化学実験Ⅰ 生化学実験Ⅱ +α資格取得7D7E10II(36-7栄養)		
専任	教授	齋場 直美 (管理栄養士) (61) <令和2年4月> 医学博士	栄養教育論Ⅰ 食育指導論 栄養生命科学概論 栄養教育論Ⅱ 栄養教育論Ⅲ 栄養教育論実習Ⅰ 栄養教育論実習Ⅱ 栄養教育実習 教育実践演習 総合演習 輪講 卒業研究 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ	齋場 直美 (管理栄養士) (61) <令和2年4月> 医学博士	栄養教育論Ⅰ 食育指導論 栄養生命科学概論 栄養教育論Ⅱ 栄養教育論Ⅲ 栄養教育論実習Ⅰ 栄養教育論実習Ⅱ 栄養教育実習 教育実践演習 総合演習 輪講 卒業研究 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 学校栄養指導論	齋場 直美 (管理栄養士) (62) <令和2年4月> 医学博士	栄養教育論Ⅰ 食育指導論 栄養生命科学概論 栄養教育論Ⅱ 栄養教育論Ⅲ 栄養教育論実習Ⅰ 栄養教育論実習Ⅱ 栄養教育実習 教育実践演習 総合演習 輪講 卒業研究 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 学校栄養指導論		
専任	教授	高橋 智子 (高) (64) <令和2年4月> 博士(学術)	調理学 調理学実験 調理学実習Ⅰ 調理学実習Ⅱ 食品物性学 食品官能評価論 応用栄養学実習 実感する科学Ⅰ +α資格取得7D7E10III(家電)	高橋 智子 (高) (64) <令和2年4月> 博士(学術)	調理学 調理学実験 調理学実習Ⅰ 調理学実習Ⅱ 食品物性学 食品官能評価論 輪講 卒業研究 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ	高橋 智子 (高) (65) <令和3年4月> 博士(学術)	調理学実験 調理学実習Ⅰ 食品物性学		
専任	教授(学部長)	澤井 淳 (52) <令和2年4月> 博士(工学)	微生物学 微生物学実験 食品衛生学 食品衛生学実験 食品工学 身の回りの数学 実感する科学Ⅰ 情報リテラシー 輪講 卒業研究 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ	澤井 淳 (52) <令和2年4月> 博士(工学)	微生物学 微生物学実験 食品衛生学 食品衛生学実験 食品工学 身の回りの数学 実感する科学Ⅰ 情報リテラシー 輪講 卒業研究 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 管理栄養士基礎セミナー +α資格取得7D7E10III(家電)	澤井 淳 (53) <令和2年4月> 博士(工学)	微生物学 微生物学実験 食品衛生学 食品衛生学実験 食品工学 身の回りの数学 情報リテラシー 輪講 卒業研究 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 管理栄養士基礎セミナー +α資格取得7D7E10III(家電)		
専任	教授	横山 知永子 (61) <令和2年4月> 医学博士	化学基礎 臨床栄養学Ⅰ 臨床栄養学Ⅱ 臨床栄養学Ⅲ 臨床生化学Ⅰ 総合演習 臨床栄養A臨地実習 臨床栄養B臨地実習 輪講 卒業研究 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ	横山 知永子 (61) <令和2年4月> 医学博士	化学基礎 臨床栄養学Ⅰ 臨床栄養学Ⅱ 臨床栄養学Ⅲ 臨床生化学 総合演習 臨床栄養A臨地実習 臨床栄養B臨地実習 輪講 卒業研究 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ	横山 知永子 (62) <令和2年4月> 医学博士	化学基礎 臨床栄養学Ⅰ 臨床栄養学Ⅱ 臨床栄養学Ⅲ 臨床生化学 総合演習 臨床栄養A臨地実習 臨床栄養B臨地実習 輪講 卒業研究 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ		
専任	教授	飯島 陽子 (49) <令和2年4月> 博士(学術)	生物有機化学 食品学Ⅰ 食品学Ⅱ 食品分析学 食品学実験Ⅰ 食品学実験Ⅱ 実感する科学Ⅰ +α資格取得7D7E10I(食品産業)	飯島 陽子 (49) <令和2年4月> 博士(学術)	生物有機化学 食品学Ⅰ 食品学Ⅱ 食品分析学 食品学実験Ⅰ 食品学実験Ⅱ 実感する科学Ⅰ +α資格取得7D7E10I(食品産業)	飯島 陽子 (50) <令和2年4月> 博士(学術)	食品学Ⅱ 食品学実験Ⅱ	専門演習Ⅰ	

【認可時又は届出時】

【令和2年度】

【令和3年度】

【令和4年度】

【令和5年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	准教授	岩本 弘道 (61) <令和2年4月> 文学修士	兼任	准教授	岩本 弘道 (61) <令和2年4月> 文学修士	兼任	准教授	岩本 弘道 (62) <令和2年4月> 文学修士						
		英語IV 英語VI TOEIC II			英語IV 英語VI TOEIC II			英語III 英語V						
兼任	准教授	土谷 洋平 (43) <令和2年4月> 博士(数理学)	兼任	准教授	土谷 洋平 (43) <令和2年4月> 博士(数理学)	兼任	准教授	土谷 洋平 (44) <令和2年4月> 博士(数理学)						
		身の回りの数学			身の回りの数学			身の回りの数学						
兼任	准教授	栗田(足利) 泰生 (44) <令和2年4月> 博士(人間・環境学)	兼任	准教授	栗田(足利) 泰生 (44) <令和2年4月> 博士(人間・環境学)	兼任	准教授	栗田(足利) 泰生 (45) <令和2年4月> 博士(人間・環境学)						
		実感する科学 I			実感する科学 I			実感する科学 I						
兼任	准教授	佐藤 史緒 (41) <令和2年4月> 修士(社会学)	兼任	准教授	佐藤 史緒 (41) <令和2年4月> 修士(社会学)	兼任	准教授	佐藤 史緒 (42) <令和2年4月> 修士(社会学)						
		現代社会の心理学 心理学			現代社会の心理学 心理学			現代社会の心理学 心理学						
			兼任	准教授	高嶋 渉 (42) <令和2年4月> 博士(教育学)	兼任	准教授	高嶋 渉 (43) <令和2年4月> 博士(教育学)						
					健康・スポーツ科学実習 I 健康・スポーツ科学実習 II 学外スポーツ			健康・スポーツ科学実習 I 健康・スポーツ科学実習 II 学外スポーツ						
						兼任	准教授	和田 理征 (48) <令和3年4月> 博士(工学)						
								生物有機化学						
			兼任	講師	瀧村 裕子 (49) <令和2年4月> 修士(言語情報科学)	兼任	講師	瀧村 裕子 (50) <令和2年4月> 修士(言語情報科学)						
					英語III 英語IV			英語III 英語IV 英語II 英語VI						
			兼任	講師	河野(小林) 智子 (50) <令和2年4月> 修士(人間科学)	兼任	講師	河野(小林) 智子 (51) <令和2年4月> 修士(人間科学)						
					英語II 英語III TOEIC II			TOEIC II 英語IV 英語V 科学技術英語 II						
兼任	講師	布川 純子 (66) <令和2年4月> 修士(文学)	兼任	講師	布川 純子 (66) <令和2年4月> 修士(文学)	兼任	講師	布川 純子 (67) <令和2年4月> 修士(文学)						
		スタディスキル 文学			スタディスキル 文学			スタディスキル 文学 日本語表現技術						
兼任	講師	楠 秀樹 (50) <令和2年4月> 博士(社会学)	兼任	講師	楠 秀樹 (50) <令和2年4月> 博士(社会学)	兼任	講師	楠 秀樹 (51) <令和2年4月> 博士(社会学)						
		生命倫理 マスメディア論			生命倫理 マスメディア論			生命倫理 マスメディア論						
兼任	講師	山本 崇広 (44) <令和2年4月> 修士(経済学)	兼任	講師	山本 崇広 (44) <令和2年4月> 修士(経済学)	兼任	講師	山本 崇広 (45) <令和2年4月> 修士(経済学)						
		暮らしの経済 経済学 プレゼンテーション技術 日本語表現技術			暮らしの経済 経済学 プレゼンテーション技術 日本語表現技術			暮らしの経済 経済学 プレゼンテーション技術						
兼任	講師	室井 暹 (38) <令和2年4月> 修士(学術)	兼任	講師	室井 暹 (38) <令和2年4月> 修士(学術)	兼任	講師	室井 暹 (39) <令和2年4月> 修士(学術)						
		暮らしの経済			暮らしの経済			暮らしの経済 経済学 プレゼンテーション技術						
兼任	講師	多田 庶弘 (56) <令和2年4月> 博士(法学)	兼任	講師	多田 庶弘 (56) <令和2年4月> 博士(法学)	兼任	講師	多田 庶弘 (57) <令和2年4月> 博士(法学)						
		日本国憲法 法学			日本国憲法 法学			日本国憲法 法学						

【認可時又は届出時】

【令和2年度】

【令和3年度】

【令和4年度】

【令和5年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	講師	渡辺 演久 (44) <令和2年4月> 修士(法学)	兼任	講師	渡辺 演久 (45) <令和2年4月> 修士(法学)	兼任	講師	渡辺 演久 (46) <令和2年4月> 修士(法学)						
		日本国憲法 法学			日本国憲法 法学			日本国憲法 法学						
兼任	講師	荒船 俊太郎 (42) <令和2年4月> 文学(修士)	兼任	講師	荒船 俊太郎 (42) <令和2年4月> 文学(修士)	兼任	講師	荒船 俊太郎 (43) <令和2年4月> 文学(修士)						
		日本近現代史			日本近現代史			日本近現代史						
兼任	講師	趙 聖九 (60) <令和2年4月> 博士(文学) 史学専攻	兼任	講師	趙 聖九 (60) <令和2年4月> 博士(文学) 史学専攻	兼任	講師	趙 聖九 (61) <令和2年4月> 博士(文学) 史学専攻						
		アジアの文化と社会			アジアの文化と社会			アジアの文化と社会						
兼任	講師	中畑 邦夫 (48) <令和2年4月> 博士(哲学)	兼任	講師	中畑 邦夫 (48) <令和2年4月> 博士(哲学)	兼任	講師	中畑 邦夫 (49) <令和2年4月> 博士(哲学)						
		宗教と倫理 哲学			宗教と倫理 哲学			宗教と倫理 哲学						
兼任	講師	佐川 美智子 (66) <令和2年4月> 修士(文学)	兼任	講師	佐川 美智子 (66) <令和2年4月> 修士(文学)	兼任	講師	佐川 美智子 (67) <令和2年4月> 修士(文学)						
		芸術論			芸術論			芸術論						
兼任	講師	於保 真理 (60) <令和2年4月> 修士(社会福祉学)	兼任	講師	於保 真理 (61) <令和2年4月> 修士(社会福祉学)	兼任	講師	於保 真理 (62) <令和2年4月> 修士(社会福祉学)						
		社会参加とボランティア			社会参加とボランティア			社会参加とボランティア						
兼任	講師	久保 幸恵 (47) <令和2年4月> 修士(社会学)	兼任	講師	久保 幸恵 (47) <令和2年4月> 修士(社会学)	兼任	講師	久保 幸恵 (48) <令和2年4月> 修士(社会学)						
		国際化と異文化理解			国際化と異文化理解			国際化と異文化理解						
兼任	講師	鍋倉 早百合 (54) <令和2年4月> 修士(法学)	兼任	講師	鍋倉 早百合 (54) <令和2年4月> 修士(法学)	兼任	講師	鍋倉 早百合 (55) <令和2年4月> 修士(法学)						
		現代社会の心理学			現代社会の心理学			現代社会の心理学						
兼任	講師	三橋 大輔 (45) <令和2年4月> 修士(人間科学)	兼任	講師	三橋 大輔 (46) <令和2年4月> 修士(人間科学)	兼任	講師	三橋 大輔 (47) <令和2年4月> 修士(人間科学)						
		現代社会の心理学 心理学			現代社会の心理学 心理学			現代社会の心理学 心理学						
兼任	講師	小野田 真二 (42) <令和2年4月> 修士(総合政策)	兼任	講師	小野田 真二 (42) <令和2年4月> 修士(総合政策)	兼任	講師	小野田 真二 (43) <令和2年4月> 修士(総合政策)						
		環境論			環境論			環境論						
兼任	講師	鈴木 詩衣菜 (34) <令和2年4月> 博士(環境学)												
		環境論												
兼任	講師	比嘉 徹徳 (46) <令和2年4月> 博士(学術)	兼任	講師	比嘉 徹徳 (46) <令和2年4月> 博士(学術)	兼任	講師	比嘉 徹徳 (47) <令和2年4月> 博士(学術)						
		哲学			哲学			哲学						
兼任	講師	高橋 明史 (50) <令和2年4月> 修士(学術)	兼任	講師	高橋 明史 (50) <令和2年4月> 修士(学術)	兼任	講師	高橋 明史 (51) <令和2年4月> 修士(学術)						
		倫理学			倫理学			倫理学						
兼任	講師	杉下 文子 (50) <令和2年4月> 学士												
		教育学												
						兼任	講師	ハス グレル (43) <令和3年4月> 博士(教育学)						
								教育学						

【認可時又は届出時】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月> 保有学位等
担当授業科目名		
兼任	講師	本田 周二 (39) <令和2年4月> 博士(社会心理学)
		心理学
兼任	講師	山田 博雄 (61) <令和2年4月> 博士(政治学)
		政治学
兼任	講師	山本 直子 (37) <令和2年4月> 修士(学術)
		国際化と異文化理解 政治学 日本語表現技術
兼任	講師	塩見 由梨 (28) <令和2年4月> 学士
		経済学
兼任	講師	尾崎 正延 (72) <令和2年4月> 学士
		経済学
兼任	講師	小田切 祐詞 (36) <令和2年4月> 博士(社会学)
		社会学
兼任	講師	伊藤 泰生 (32) <令和2年4月> 修士(商学)
		企業と経営
兼任	講師	平山 浩輔 (36) <令和2年4月> 修士(体育科学)
		健康・スポーツ科学実習Ⅰ 健康・スポーツ科学実習Ⅱ
兼任	講師	高尾 尚平 (27) <令和2年4月> 修士(体育科学)
		レクリエーションスポーツ 生涯スポーツ実技
兼任	講師	松田 麻子 (48) <令和2年4月> 修士(政治学)
		英語Ⅳ
兼任	講師	緒方 百合愛 (30) <令和2年4月> 修士(英文学)
		英語Ⅳ 英語Ⅴ TOEICⅠ

【令和2年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月> 保有学位等
担当授業科目名		
兼任	講師	山田 博雄 (61) <令和2年4月> 博士(政治学)
		政治学
兼任	講師	山本 直子 (37) <令和2年4月> 修士(学術)
		国際化と異文化理解 政治学 日本語表現技術
兼任	講師	小田切 祐詞 (36) <令和2年4月> 博士(社会学)
		社会学
兼任	講師	高坂 啓介 (30) <令和2年4月> 修士(商学)
		企業と経営
兼任	講師	本郷 由貴 (28) <令和2年4月> 修士(体育科学)
		健康・スポーツ科学実習Ⅰ 健康・スポーツ科学実習Ⅱ
兼任	講師	岩崎 宏次 (26) <令和2年4月> 修士(体育科学)
		レクリエーションスポーツ 生涯スポーツ実技

【令和3年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月> 保有学位等
担当授業科目名		
兼任	講師	本田 周二 (40) <令和3年4月> 博士(社会心理学)
		心理学
兼任	講師	山田 博雄 (62) <令和2年4月> 博士(政治学)
		政治学
兼任	講師	小田切 祐詞 (37) <令和2年4月> 博士(社会学)
		社会学 プレゼンテーション技術
兼任	講師	高坂 啓介 (31) <令和2年4月> 修士(商学)
		企業と経営
兼任	講師	本郷 由貴 (29) <令和2年4月> 修士(体育科学)
		健康・スポーツ科学実習Ⅰ 健康・スポーツ科学実習Ⅱ
兼任	講師	岩崎 宏次 (26) <令和2年4月> 修士(体育科学)
		レクリエーションスポーツ 生涯スポーツ実技

【令和4年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月> 保有学位等
担当授業科目名		

【令和5年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月> 保有学位等
担当授業科目名		

【認可時又は届出時】

【令和2年度】

【令和3年度】

【令和4年度】

【令和5年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	
		担当授業科目名	
兼任	講師	宮城 学 (58) <令和2年4月> 修士(ドイツ文学)	英語Ⅲ 英語Ⅳ
兼任	講師	町田 直子 (38) <令和2年4月> 修士(文学)	英語Ⅲ 英語Ⅳ
兼任	講師	大平 道広 (37) <令和2年4月> 修士(法学)	英語Ⅳ 英語Ⅴ
兼任	講師	浅川 友幸 (41) <令和2年4月> 修士(英文学)	英語Ⅴ 英語Ⅵ
兼任	講師	深松 亮太 (38) <令和2年4月> 修士	英語Ⅲ
兼任	講師	四戸 慶介 (36) <令和2年4月> 修士(文学)	英語Ⅴ 英語Ⅵ
兼任	講師	田邊 正行 (48) <令和2年4月> 修士(文学)	英語Ⅲ
兼任	講師	穴戸 章子 (62) <令和2年4月> 社会学士 MA(カレッジ学修士)	英語Ⅳ 英語Ⅴ
兼任	講師	坂元 敦子 (30) <令和2年4月> 修士(人文科学)	英語Ⅱ 英語Ⅲ
兼任	講師	池川 隆司 (57) <令和2年4月> 博士(理学)	科学技術英語Ⅰ 科学技術英語Ⅱ 技術文章の書き方
兼任	講師	池川 隆司 (58) <令和2年4月> 博士(理学)	技術文章の書き方
兼任	講師	荒井 ゆき江 (50) <令和3年4月> BS in Environmental Science	科学技術英語Ⅰ
兼任	講師	鳥田 秀夫 (72) <令和2年4月> 博士(理学)	生物学概論Ⅰ
兼任	講師	松村 清隆 (54) <令和3年4月> 博士(理学)	生物学概論Ⅰ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	
		担当授業科目名	
兼任	講師	宮城 学 (58) <令和2年4月> 修士(ドイツ文学)	英語Ⅲ 英語Ⅳ
兼任	講師	町田 直子 (38) <令和2年4月> 修士(文学)	英語Ⅲ 英語Ⅳ
兼任	講師	大平 道広 (37) <令和2年4月> 修士(法学)	英語Ⅴ 英語Ⅲ TOEICⅠ
兼任	講師	浅川 友幸 (41) <令和2年4月> 修士(英文学)	英語Ⅴ 英語Ⅵ 英語Ⅱ 英語Ⅳ
兼任	講師	田邊 正行 (48) <令和2年4月> 修士(文学)	英語Ⅳ
兼任	講師	穴戸 章子 (62) <令和2年4月> 社会学士 MA(カレッジ学修士)	英語Ⅳ 英語Ⅴ
兼任	講師	池川 隆司 (57) <令和2年4月> 博士(理学)	科学技術英語Ⅰ 科学技術英語Ⅱ 技術文章の書き方
兼任	講師	鳥田 秀夫 (72) <令和2年4月> 博士(理学)	生物学概論Ⅰ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	
		担当授業科目名	
兼任	講師	宮城 学 (58) <令和2年4月> 修士(ドイツ文学)	英語Ⅲ 英語Ⅳ 英語Ⅴ 英語Ⅵ TOEICⅡ
兼任	講師	町田 直子 (38) <令和2年9月> 修士(文学)	英語Ⅲ 英語Ⅳ 英語Ⅱ
兼任	講師	大平 道広 (38) <令和2年4月> 修士(法学)	英語Ⅴ 英語Ⅲ TOEICⅠ
兼任	講師	浅川 友幸 (42) <令和2年4月> 修士(英文学)	英語Ⅴ 英語Ⅵ 英語Ⅱ 英語Ⅳ
兼任	講師	穴戸 章子 (63) <令和2年4月> 社会学士 MA(カレッジ学修士)	英語Ⅳ 英語Ⅴ 英語Ⅱ
兼任	講師	池川 隆司 (58) <令和2年4月> 博士(理学)	技術文章の書き方
兼任	講師	荒井 ゆき江 (50) <令和3年4月> BS in Environmental Science	科学技術英語Ⅰ
兼任	講師	鳥田 秀夫 (72) <令和2年4月> 博士(理学)	生物学概論Ⅰ
兼任	講師	松村 清隆 (54) <令和3年4月> 博士(理学)	生物学概論Ⅰ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	
		担当授業科目名	

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	
		担当授業科目名	

【認可時又は届出時】

【令和2年度】

【令和3年度】

【令和4年度】

【令和5年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	阿部 百合子 (41) <令和2年4月> 博士(医学)
		健康管理論
兼任	講師	松木 秀明 (69) <令和2年4月> 博士(医学)
		公衆衛生学 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ
兼任	講師	関口 雅樹 (68) <令和2年4月> 博士(医学)
		解剖生理学Ⅰ 解剖生理学Ⅱ 解剖生理学実験 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ
兼任	講師	増田 邦子 (67) <令和2年4月> 学士
		調理学実習Ⅱ 応用栄養学実習 管理栄養士基礎セミナー
兼任	講師	上村 香久子 (45) <令和2年4月> 修士(文化科学)
		応用栄養学実習 管理栄養士栄養セミナー
兼任	講師	鈴木 敏郎 (69) <令和2年4月> 博士(農学)
		食品加工学
兼任	講師	高橋 さおり (38) <令和2年4月> 修士(文学)
		栄養サポートチーム(NST)論
兼任	講師	高瀬 淳 (53) <令和2年4月> 修士(教育行政学)
		栄養サポートチーム(NST)論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	鮎澤 衛 (61) <令和2年4月> 博士(医学)
		健康管理論
兼任	講師	松木 秀明 (69) <令和2年4月> 博士(医学)
		公衆衛生学 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ
兼任	講師	豊島 裕子 (65) <令和2年4月> 博士(医学)
		応用栄養学Ⅲ
兼任	講師	関口 雅樹 (68) <令和2年4月> 博士(医学)
		解剖生理学Ⅰ 解剖生理学Ⅱ 解剖生理学実験 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ
兼任	講師	増田 邦子 (67) <令和2年4月> 学士
		調理学実習Ⅱ 管理栄養士基礎セミナー
兼任	講師	上村 香久子 (45) <令和2年4月> 修士(文化科学)
		管理栄養士基礎セミナー
兼任	講師	鈴木 敏郎 (69) <令和2年4月> 博士(農学)
		食品加工学
兼任	講師	高橋 さおり (38) <令和2年4月> 修士(文学)
		栄養サポートチーム(NST)論
兼任	講師	高瀬 淳 (53) <令和2年4月> 修士(教育行政学)
		栄養サポートチーム(NST)論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	鮎澤 衛 (82) <令和2年4月> 博士(医学)
		健康管理論
兼任	講師	松木 秀明 (70) <令和2年4月> 博士(医学)
		公衆衛生学 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ
兼任	講師	豊島 裕子 (68) <令和2年4月> 博士(医学)
		応用栄養学Ⅲ
兼任	講師	関口 雅樹 (69) <令和2年4月> 博士(医学)
		解剖生理学Ⅰ 解剖生理学Ⅱ 解剖生理学実験 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ
兼任	講師	増田 邦子 (68) <令和2年4月> 学士
		調理学実習Ⅱ 管理栄養士基礎セミナー
兼任	講師	上村 香久子 (46) <令和2年4月> 修士(文化科学)
		管理栄養士基礎セミナー
兼任	講師	鈴木 敏郎 (69) <令和2年4月> 博士(農学)
		食品加工学
兼任	講師	多田 新太郎 (57) <令和3年4月> 博士(農芸化学)
		食品加工学
兼任	講師	千葉 正博 (56) <令和3年4月> 医学博士
		栄養サポートチーム(NST)論
兼任	講師	藤川 環 (48) <令和3年4月> 専門士(看護)
		栄養サポートチーム(NST)論
兼任	講師	大関 由美 (49) <令和3年4月> 修士(農学)
		栄養サポートチーム(NST)論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名

【認可時又は届出時】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	長瀬 真奈美 (53) <令和2年4月> 家政学士 管理栄養士基礎セミナー
兼任	講師	小原 亜希子 (39) <令和2年4月> 修士(栄養学) 管理栄養士基礎セミナー
兼任	講師	石井 宏明 (56) <令和2年4月> 農学士 管理栄養士基礎セミナー
兼任	講師	徳永 圭子 (56) <令和2年4月> 学士 管理栄養士基礎セミナー
兼任	講師	菅原 三伏子 (63) <令和2年4月> 学士(生活文化) 管理栄養士基礎セミナー
兼任	講師	古明地 夕佳 (51) <令和2年4月> 修士(保健学) 管理栄養士基礎セミナー
兼任	講師	伊藤 裕子 (53) <令和2年4月> 学士 管理栄養士基礎セミナー
兼任	講師	江頭 文江 (48) <令和2年4月> 短期大学士 管理栄養士基礎セミナー
兼任	講師	調所 勝弘 (55) <令和2年4月> 農学士 管理栄養士基礎セミナー
兼任	講師	佐藤 久美 (42) <令和2年4月> 学士 管理栄養士基礎セミナー
兼任	講師	濱田 真里 (39) <令和2年4月> 医療栄養学修士 管理栄養士基礎セミナー

【令和2年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	長瀬 真奈美 (53) <令和2年4月> 家政学士 管理栄養士基礎セミナー
兼任	講師	小原 亜希子 (39) <令和2年4月> 修士(栄養学) 管理栄養士基礎セミナー
兼任	講師	石井 宏明 (56) <令和2年4月> 農学士 管理栄養士基礎セミナー
兼任	講師	加藤 星香 (27) <令和2年4月> 学士(家政学) 管理栄養士基礎セミナー
兼任	講師	菅原 三伏子 (63) <令和2年4月> 学士(生活文化) 管理栄養士基礎セミナー
兼任	講師	伊藤 裕子 (53) <令和2年4月> 学士 管理栄養士基礎セミナー
兼任	講師	江頭 文江 (48) <令和2年4月> 短期大学士 管理栄養士基礎セミナー
兼任	講師	調所 勝弘 (55) <令和2年4月> 農学士 管理栄養士基礎セミナー
兼任	講師	原 真由美 (44) <令和2年4月> 修士(栄養学) 管理栄養士基礎セミナー
兼任	講師	東郷 しのぶ (47) <令和2年4月> 学士(農学) 管理栄養士基礎セミナー

【令和3年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	金本 美佳 (29) <令和3年4月> 学士(栄養学) 栄養サポートチーム(NST)論
兼任	講師	長瀬 真奈美 (54) <令和2年4月> 家政学士 管理栄養士基礎セミナー
兼任	講師	小原 亜希子 (40) <令和2年4月> 修士(栄養学) 管理栄養士基礎セミナー
兼任	講師	石井 宏明 (57) <令和2年4月> 農学士 管理栄養士基礎セミナー
兼任	講師	加藤 星香 (28) <令和2年4月> 学士(家政学) 管理栄養士基礎セミナー
兼任	講師	菅原 三伏子 (64) <令和2年4月> 学士(生活文化) 管理栄養士基礎セミナー
兼任	講師	伊藤 裕子 (54) <令和2年4月> 学士 管理栄養士基礎セミナー
兼任	講師	江頭 文江 (49) <令和2年4月> 短期大学士 管理栄養士基礎セミナー
兼任	講師	調所 勝弘 (56) <令和2年4月> 農学士 管理栄養士基礎セミナー

【令和4年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名

【令和5年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名

【認可時又は届出時】

【令和2年度】

【令和3年度】

【令和4年度】

【令和5年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	生田目 香織 (34) <令和2年4月> 学士
		管理栄養士基礎セミナー
兼任	講師	Andrew Ash (59) <令和2年4月> John Moores University, Mech. Bachelor of Electrical Eng. Warrnborough University, TESOL B.Ed.
		英会話 I 英会話 II
兼任	講師	Wayne Watson (52) <令和2年4月> Fairleigh Dickinson University Bachelor of Arts - Psychology TESOL/TEFL Certification
		英会話 I 英会話 II
兼任	講師	佐々木 一 (66) <令和2年4月> 博士 (理学)
		実感する科学 I

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	Andrew Ash (59) <令和2年4月> John Moores University, Mech. Bachelor of Electrical Eng. Warrnborough University, TESOL B.Ed.
		英会話 I 英会話 II
兼任	講師	Wayne Watson (52) <令和2年4月> Fairleigh Dickinson University Bachelor of Arts - Psychology TESOL/TEFL Certification
		英会話 I 英会話 II
兼任	講師	佐々木 一 (66) <令和2年4月> 博士 (理学)
		実感する科学 I
兼任	講師	櫻井 望 (48) <令和2年4月> 修士(農学)
		情報統計

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	山尾 尚子 (38) <令和3年4月> 修士(保健医療学)
		管理栄養士基礎セミナー
兼任	講師	Andrew Ash (60) <令和2年4月> John Moores University, Mech. Bachelor of Electrical Eng. Warrnborough University, TESOL B.Ed.
		英会話 I 英会話 II
兼任	講師	Wayne Watson (53) <令和2年4月> Fairleigh Dickinson University Bachelor of Arts - Psychology TESOL/TEFL Certification
		英会話 I 英会話 II
兼任	講師	櫻井 望 (49) <令和2年4月> 修士(農学)
		情報統計
兼任	講師	秋岡 光 (41) <令和3年4月> 学士(工学)
		給食経営システム論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名

(注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください)。
 ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
 ・ 「認可時又は届出時」には、設置認可時又は届出時の教員全て(兼任、兼任教員を含む。)を黒字で記入してください。
 その上で、**認可時又は届出時から変更となっている箇所は赤字としてください。**
 ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る届出書類作成の手引き」の「教員名簿」を確認してください。
 ・ 年齢は、**それぞれの年度の5月1日時点の満年齢**を記入してください。
 ・ 専任(専門職大学等は専、実専、実(研)、実(実)、兼任、兼任の順に記入してください)。
 ・ 不要な年度(平成30年度開設であれば平成29年度)の表は適宜削除し、詰めてください。

(1) ②担当教員表に関する変更内容

【令和2年度】

- ・清瀬千佳子教授の「管理栄養士基礎セミナー」は、他の専任教員がいるため支障は無い。
- ・齋場直美教授の「総合演習」は、他の専任教員がいるため支障は無い。「学校栄養指導論」を追加。
- ・高橋智子教授の「応用栄養学実習」、「 $\pm\alpha$ 資格取得プロジェクトⅢ(家電)」、「実感する科学Ⅰ」は、他の専任教員がいるため支障は無い。
- ・澤井淳教授に「管理栄養士セミナー」、「 $\pm\alpha$ 資格取得プロジェクトⅢ(家電)」を追加。
- ・横山知永子教授の「実感する科学Ⅰ」は、兼任教員がいるため支障は無い。
- ・令和2年3月、楠木伊奈美准教授退職。後任として、令和2年4月菅野丈夫教授着任。楠木伊奈美准教授の授業科目を担当を担当するが、一部、「輪講」、「卒業研究」は他の専任教員、「栄養サポートチーム(NST)論」は、兼任講師が担当するため支障は無い。「臨床栄養学Ⅲ」を追加。
- ・原島恵美子准教授の「臨床実習Ⅱ」は、他の専任教員が担当するため支障は無い。
- ・澤井明香准教授の「応用栄養学実習」は、他の専任教員が担当するため支障は無い。「臨床栄養学実習Ⅰ」、「実感する科学Ⅰ」、「卒業研究」を追加。
- ・大澤純子准教授の「実感する科学Ⅰ」は、兼任教員がいるため支障は無い。「総合演習」を追加。
- ・三宅(網本)理江子准教授に「応用栄養学実習」、「輪講」、「卒業研究」を追加。

【令和3年度】

- ・令和3年3月、高橋智子教授定年退職。後任として、令和3年9月野村知未准教授就任予定。「調理学実習Ⅱ」「食品官能評価論」「専門演習Ⅱ」を担当する。「輪講」「卒業研究」は菅野丈夫教授が担当、「調理学実験」「調理学実習Ⅰ」「食品物性学」は自身が兼任講師として担当、「調理学」「専門演習Ⅰ」は兼任講師が担当するため支障は無い。
- ・澤井淳教授の「実感する科学Ⅰ」は、兼任教員がいるため支障は無い。
- ・令和3年3月、飯島陽子教授辞任。後任として、令和3年7月宮本理人准教授就任予定。「食品学Ⅰ」「食品学実験Ⅰ」「食品分析学」「専門演習Ⅱ」を担当する。「 $\pm\alpha$ 資格取得プロジェクトⅠ(食品産業)」は三宅(網本)理江子准教授が担当、「食品学Ⅱ」「食品学実験Ⅱ」「専門演習Ⅰ」は自身が兼任講師として担当、「実感する科学」「輪講」「卒業研究」は他の専任教員が担当するためまた「生物有機化学」は兼任講師が担当するため支障は無い。
- ・菅野丈夫教授に「臨床栄養学Ⅳ」「栄養サポートチーム(NST)論」を追加。
- ・澤井明香准教授の「実感する科学Ⅰ」は、兼任教員がいるため支障は無い。

【令和4年度】

【令和5年度】

- (注) ・ 変更内容を簡条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(AC教員審査)を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
 - ・ 「専任教員採用等変更書(AC)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。
- なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
- ・ 不要な年度(令和元年度開設であれば平成30年度)の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要専 任教員数	うち、完成年度時に おける設置基準上の 必要教授数
10	5
名	名

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二條別表第一により算出される専任教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員等数【大学】

設置時の計画						現在（報告時）の状況					
教授	准教授	講師	助教	計 (A)	助手 (A')	教授	准教授	講師	助教	計 (B)	助手 (B')
8	4	0	1	13	5	7	4	0	0	11	5
(9)	(4)	(0)	(0)	(13)	(4)						
現在（報告時）の完成年度時の状況						現在（報告時）の完成年度時の計画					
教授	准教授	講師	助教	計 (C)	助手 (C')	教授	准教授	講師	助教	計 (D)	助手 (D')
9	4	0	0	13	4	8	4	0	1	13	5
[1]	[0]	[0]	[Δ1]	[0]	[Δ1]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入してください。
 ・ 「現在（報告時）の状況」には、報告年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
 ・ 「現在（報告時）の完成年度時の状況」には、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、教員審査を要済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ1）
 ・ 「現在（報告時）の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ1）

(2) - ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める 定年年齢（歳）	報告時（上記 (B)）の教員の うち、定年を延長 して採用している 教員数	完成年度時（上記 (C)）の教員う ち、定年を延長し て採用する教員数
70 65	1	0
歳	名	名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、及び、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数及び完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(2) - ④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{13}{13} = \boxed{100} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑤ 現在（報告時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在（報告時）の状況(B)}} = \frac{1}{11} = \boxed{9.09} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑥ 設置時の計画に対する助手充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況(C')}}{\text{設置時の計画(A')}} = \frac{4}{5} = \boxed{80} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由
1	助教	楠木伊奈美	R2.03	必修	臨床栄養学Ⅰ	①	R2.03.31 私事都合のため就任辞退（2）
				必修	臨床栄養学Ⅱ	①	
				選択	臨床栄養学Ⅲ	①	
				選択	栄養サポートチーム（NST）論	② ①	
				必修	臨床栄養学実習Ⅰ	①	
				必修	臨床栄養学実習Ⅱ	①	
				選択	総合演習	①	
				選択	輪講	①	
				必修	卒業研究	①	
				選択	専門演習Ⅰ	①	
			選択	専門演習Ⅱ	①		

合計（D）			後任補充状況の集計（E）				
就任を辞退した教員数	担当科目数の合計（a）+（b）+（c）		①の合計数（a）	②の合計数（b）	③の合計数（c）		
1	人	必修	5	必修	5	必修	0
		選択	6	選択	6	選択	0
		自由	0	自由	0	自由	0
		計	11	計	11	計	0

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
 ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由
1	教授	飯島 陽子	R3.3	必修	生物有機化学	②	R3.3.31付け一身上の都合のため辞任（3）
				必修	食品学Ⅰ	①	
				必修	食品学Ⅱ	②	
				選択	食品分析学	①	
				必修	食品学実験Ⅰ	①	
				選択	食品学実験Ⅱ	②	
				必修	実感する科学Ⅰ	③	
				選択	※資格取得?の?は? (食品産業)	①	
				選択	輪講	③	
				必修	卒業研究	③	
			選択	専門演習Ⅰ	②		
			選択	専門演習Ⅱ	①		

合計（F）			後任補充状況の集計（G）				
辞任した教員数	担当科目数の合計（a）+（b）+（c）		①の合計数（a）	②の合計数（b）	③の合計数（c）		
1	人	必修	6	必修	2	必修	2
		選択	6	選択	3	選択	1
		自由	0	自由	0	自由	0
		計	12	計	5	計	3

- (注) ・ 一度就任した後に、定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員について記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ③ 上記 (3) - ① ・ (3) - ② の合計

合計（D）+（F）			後任補充状況の集計（E）+（G）				
辞任等した教員数	担当科目数の合計（a）+（b）+（c）		①の合計数（a）	②の合計数（b）	③の合計数（c）		
2	人	必修	11	必修	7	必修	2
		選択	12	選択	9	選択	1
		自由	0	自由	0	自由	0
		計	23	計	16	計	3

(3) - ④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3) - ③ \text{合計}(D) + (F)}{(2) - ② \text{設置時の計画}(A)} = \frac{2}{13} = \boxed{15.38} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) - ⑤ 令和2年度報告書から、新たに辞任等した専任教員等の状況

人

(注) ・ (3) - ①、(3) - ②で赤字で記載した専任教員数の合計数を記載してください。

(3) - ⑥ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由			
1	教授	高橋 智子	必修	調理学	②	R3.3.31付け65歳で定年退職(3)			
			必修	調理学実験	②				
			必修	調理学実習 I	②				
			必修	調理学実習 II	①				
			選択	食品物性学	②				
			選択	食品官能評価論	①				
			選択	論議	①				
			必修	卒業研究	①				
			選択	専門演習 I	②				
			選択	専門演習 II	①				
合計			後任補充状況の集計						
辞任した教員数			担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)	①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)			
1	人	必修	5 科目	必修	2 科目	必修	3 科目	必修	0 科目
		選択	5 科目	選択	3 科目	選択	2 科目	選択	0 科目
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
		計	10 科目	計	5 科目	計	5 科目	計	0 科目

(注) ・ **定年により退職した全ての専任教員**について記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、**赤字**にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び() 書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- | |
|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 専任教員が担当する(している)場合は「①」 ・ 兼任兼担当教員が担当する(している)場合は「②」 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」 |
|--|

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

専任教員(助教)が就任辞退となったが、後任として専任教員(教授)が就任し前任者の科目を受け継いでおり、学科運営及び授業並びに学生等に影響がない。(2)
 専任教員(教授)が定年退職および辞任となったが、それぞれ前期については、兼任教員として科目を担当する。また7月より専任教員(准教授)1名、9月より専任教員(准教授)1名が就任し前任者の科目を受け継ぐ予定である。
 大学の所見として、授業や国家試験の学習、栄養士・管理栄養士としての技術修得に影響しないように対応する。その周知については、管理栄養学科のオリエンテーションおよびクラス担任から学生に伝えている。(3)

(注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附 帯 事 項 等	履 行 状 況	今 後 の 実 施 計 画
認 可 時 (令和2年)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 時 (令和2年)	教育内容の充実等を通じ、入学定員未充足の改善に努めること	指摘事項 (改善) 新たに4つのプログラムを用意し、高校生への働きかけと広報を強化。 高大連携の強化、HPの大幅な改善、昨年度に追加した入試種別の修正等、受験生の増加および定員の充足をはかっている	履行中 新たなプログラムによる受験者数の増加を図るとともに、定員の移動を含め検討する

- (注) ・ 「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該年度の調査の結果、**当該大学に付された指摘を**全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等の参考となる資料があれば、添付してください。
 - ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
 - ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該調査の実施年度の年を記入してください。

7 その他全般的事項

<健康医療科学部 管理栄養学科>

(1) 設置計画変更事項等 (該当なし)

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの(未実施を含む。)及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

(2) 教員の資質の維持向上の方策 (FD・SD活動含む)

① 実施体制

a 委員会の設置状況

学科内の委員会

- ・ 臨地実習委員
- ・ 国試対策委員会

b 委員会の開催状況 (教員の参加状況含む)

学科内の委員会

- ・ 臨地実習委員：月に1回(臨地実習担当教員、助手、学科長)：コロナ禍であったため、可能な限りオンラインで行った。
- ・ 国試対策委員会：コロナ禍であったため、国試対策委員および学科長で事前協議の上、毎月の学科会議の中で全体で情報を共有する形で実施した。

c 委員会の審議事項等

学科内の委員会

- ・ 臨地実習委員：実習の経過報告、実習運営・実習実施内容検討、実習指導評価
- ・ 国試対策委員会：国家試験対策のスケジュール立案・管理、運営、学生への対応

② 実施状況

a 実施内容

- ・ 2月～3月に学科内FD：カリキュラムについて、定員の充足について
- ・ 各科目とのDPの対応
- ・ DPに対する科目内容
- ・ 定員充足への対策

b 実施方法

- ・ 学科会議(月1回開催)において実施

c 開催状況 (教員の参加状況含む)

- ・ 教員参加率90%

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

- ・科目の配置および内容、DPへの対応は養成施設として十分満たしていた。
- ・コロナ禍でオンライン授業が行われているが、教務委員が中心となって、オンライン授業へのアクセスのためのPCの設定、1回目の授業のアクセス方法の周知の取りまとめ、達成度評価の実施方法など改善を行った。
- ・定員未充足が続いており、コロナ禍で高校への働きかけ等も十分にできない中、新たな入試種別の追加、HPの一部改変を行ったが、受験者数の回復には繋がらなかった。令和3年度は、4つのプログラム（NST、スポーツ栄養、公務員、情報技術を生かした栄養教育）を用意し、高校生への働きかけと広報を強化する（ただし、カリキュラムの変更は行わず、授業と授業期間外の活動を合わせる形で実施する）。さらに、高大連携の強化、HPの大幅な改善、令和2年度に追加した入試種別の修正等を行い、受験生の増加および定員の充足に繋げる。

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

コロナ禍のため、例年実施している全学的な授業アンケートは実施されていない。Webにより行われたが、回答は一部の学生からに止まった

b 教員や学生への公開状況、方法等

- ・Webによるアンケートで一部の学生から得られた回答を、教育開発センターが解析しFDを実施した。内容は教員へWeb上でも公開されている。

(注) ・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

(3) 教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職学科、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

「該当なし」

(4) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

栄養学分野の基礎理論と基本技能の確実な習得のもとに、栄養指導や栄養管理に関する実践能力を有した幅広い職業人を養成することを目的として設置した。カリキュラムは教養教育及び専門分野の基礎・基本を重視して、講義・演習・実習と連動し、本学が持つ情報技術と化学及びバイオ分野の授業運営や教育方法を取り入れ、カリキュラムも充実しており、目的については計画通り達成されている。

ただし、(2)で述べたように、定員の未充足が続いている。コロナ禍であるが、(2)で示した対策案を確実に実施し、改善を図っていく所存である。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

・令和4年7月末日 公表予定

b 公表方法

・評価機関（大学基準協会）に改善報告書を提出するとともに、大学全体の間接報告を大学ホームページ上に公開予定（令和4年7月末を予定）

③ 認証評価を受ける計画

・令和7年に評価機関（大学基準協会）の認証評価を受ける予定。

なお、平成30年に今回の設置届出に係る学部学科再編以前の、応用バイオ科学部栄養生命科学科として評価機関（大学基準協会）の認証評価を受け、適合認定（認定期間：平成31年4月1日～令和8年3月31日）を受けている。

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(5) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書（令和3年度）

a 公表予定の有無 [有 ・ 無]

≪ aで「有」の場合 ≫

b 公表（予定）時期 [調査結果公表後1ヶ月以内 ・ 公表後2～3ヶ月以内 ・ 公表後3ヶ月以降]

c 公表方法 [ウェブサイトへの掲載 ・ その他 ()]

≪ aで公表「無」の場合 ≫

d 公表しない理由 [()]

※設置計画が各大学等が社会に対して着実に実現していく構想を表したものであることに鑑み、

設置計画履行状況報告書については、各大学等のウェブサイト公表するなど、積極的な情報提供をお願いします。